

みずほCustomer Desk Report 2025/03/17 号(As of 2025/03/14)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	148.37 AUD/USD
TKY 9:00AM	147.93	1.0856	160.60	1.2956	0.6286
SYD-NY High	149.02	1.0912	162.33	1.2957	0.6331
SYD-NY Low	147.79	1.0831	160.58	1.2911	0.6278
NY 5:00 PM	148.65	1.0883	161.62	1.2938	0.6324
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	41,488.19	674.62	日本2年債	0.8300%	▲0.0300%
NASDAQ	17,754.09	451.08	日本10年債	1.5200%	▲0.0200%
S&P	5,638.94	117.42	米国2年債	4.0212%	0.0652%
日経平均	37,053.10	263.07	米国5年債	4.0919%	0.0659%
TOPIX	2,715.85	17.49	米国10年債	4.3179%	0.0487%
シカゴ日経先物	37,465.00	755.00	独10年債	2.8730%	0.0195%
ロンドンFT	8,632.33	89.77	英10年債	4.6700%	▲0.0120%
DAX	22,986.82	419.68	豪10年債	4.4200%	▲0.0030%
ハンセン指数	23,959.98	497.33	USDJPY 1M Vol	10.18%	▲0.30%
上海総合	3,419.56	60.83	USDJPY 3M Vol	10.03%	▲0.39%
NY金	3,001.10	9.80	USDJPY 6M Vol	10.01%	▲0.18%
WTI	67.18	0.63	USDJPY 1M 25RR	▲1.38%	Yen Call Over
CRB指数	302.67	▲ 0.33	EURJPY 3M Vol	10.16%	▲0.38%
ドルインデックス	103.72	▲ 0.11	EURJPY 6M Vol	10.16%	▲0.13%

東京	東京時間のドル円は147.93レベルでオープン。ほどなくしてつけた147.86を底値に、その後はじり高の展開。春闘の第一回集計の発表を控える中でも、実質五・十日のドル買い需要や円買いポジションの調整もあってか堅調な推移を続け、148円台半ばまで上昇。148.61レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	本日発表された春闘の回答結果は大企業で5.46%（昨年5.28%）、中小企業で5.09%（昨年4.42%）と昨年以上の伸びを示したものの、日銀の利上げ期待を変えるほどの内容ではないと市場では受け止められ、円売りが進む格好に。148.61レベルで始まったドル円は一時149.02まで上昇ののち、一服し、148.73レベルでニューヨークに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は148.73レベルでオープン。米政府閉鎖が回避された事が好感され、リスクオフムードが後退し、148.89まで上昇する。しかし、その後に発表された米3月ミシガン大学消費者マインド指数ヘッドラインが予想を下回った事を受け伸び悩み、148.26まで反落。午後は特段新規材料が見当たらない中、148.60付近まで小幅戻し、148.65レベルでクロス。一方、NY市場のユーロドルは1.0897レベルでオープン。米政府閉鎖が回避された事を背景としたドル買いが重しとなり、軟調な推移となり、1.0866まで値を下げる。午後は週末を控える中、1.0880付近を中心とした狭いレンジ推移が続き、1.0883レベルでクロス。

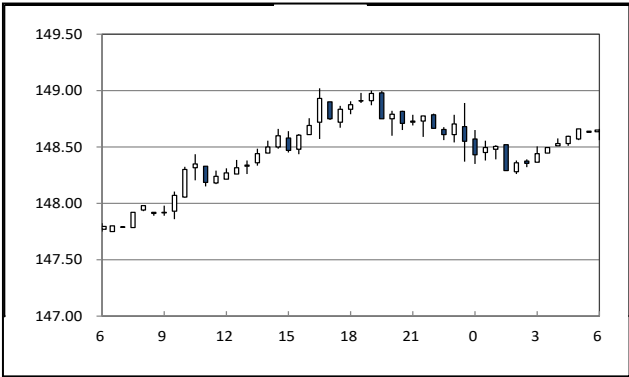
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月14日	16:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	1月 -0.9%/-1.5%	-0.1%/-0.6%
	16:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	1月 -1.1%/-1.5%	0%/-0.5%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	3月 57.9	63.0

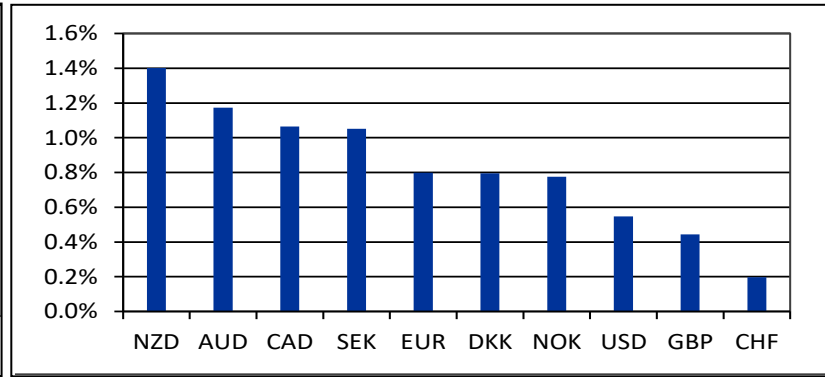
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月17日	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	3月 -2.0	5.7
	21:30	米 小売売上高速報(前月比)	2月 0.6%	-0.9%
	21:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	2月 0.3%	-0.4%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.10-149.50	1.0800-1.0950	161.00-162.80

【マーケット・インプレッション】

先週金曜のドル円相場は、日本株の上昇や米政府機関閉鎖回避への期待感等から底堅い値動き。春闘の第一回集計結果は+5.46%と前年を上回ったものの、事前の期待値が高かったことで発表後は149円台まで円安が進行する場面も見られた。海外時間は米株が反発する中、ドル円は小幅に下落して引けた。今週は日銀会合とFOMCが予定されており、政策金利はどちらも据え置きと見られている。米関税政策の物価や景気へ与える影響が不透明な状況下、中銀も拙速に金融政策を変更するリスクは取れないと思われる。植田総裁から日銀の早期利上げ観測を剥落させるような発言があれば、足許で過去最高水準まで積み上がっている投機筋による円ロングポジションの巻き戻しを誘発しかねない。本日のドル円相場は、日米金融政策決定会合の内容を見極めたいとの思惑から方向感なく推移しそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。